

平成24年度・

秋季全体研修会開催

ACTIVE KUMIAI



講師の原田氏

赤帽山梨県軽自動車運送協同組合(丹羽孝徳理事長)は、10月20日(土)に赤帽山梨県本部会議室で、組合員を対象に研修会を開催し、組合員32名が参加した。

研修会は、山梨県中小企業団体中央会の補助金を受けて行われたもので、「赤帽の組織(フランチャイズ&協同組合)の現状と将来の姿」「赤帽の現状と今後の取組について(何をすべきか?)」などについて話がされた。

講師からは、「赤帽組合は荷主のために存在するという大前提には組合活性化はなく、そのためには、組合員・執行部が共に視点を組合内部ではなく顧客(荷主)に向け、常に提案し続けることが大切である。赤帽組合は製造業とは違い商品がなく、組合員一人一人が「商品」であり、品質(商品力)を高めるためには、人間性を高めていくことが重要である」と述べられた。

また、「近年は、輸送品質の高い事業者との取引が荷主から求められるようになってきており、その要求に 대응するためにも、全国組織の強みを生かして、競合他社との差別化・差別化を図り競争に打ち勝つていかなければならない」などの話がされ、参加者はみな熱心に聴講していた。

組合は今後も、組合員の意識の向上のため、定期的に研修会を行っていく。



熱心に聴講する組合員

TOPICS

赤帽山梨県軽自動車運送協同組合